

平成28年度 地区理事名簿

| 区 市   | 小 学 校     |       | 中 学 校  |       |
|-------|-----------|-------|--------|-------|
| 千代田区  | 和泉小       | 中村裕子  | 麹町中    | 工藤勇一  |
| 中央区   |           |       | 晴海中    | 小谷周一  |
| 港区    |           |       |        |       |
| 新宿区   |           |       |        |       |
| 文京区   |           |       |        |       |
| 台東区   | 東浅草小      | 伊藤悌夫  |        |       |
| 墨田区   |           |       |        |       |
| 江東区   | 小名木川小     | 野尻紀美恵 |        |       |
| 品川区   | 大井第一小     | 木村己典  |        |       |
| 目黒区   | 碑小        | 岩前真   | 第十中    | 佐藤太   |
| 大田区   |           |       |        |       |
| 世田谷区  |           |       | 八幡中    | 大塚久之  |
| 渋谷区   |           |       |        |       |
| 中野区   | 向台小       | 中村明子  | 第十中    | 弓田豊   |
| 杉並区   | 高井戸第三小    | 佐々木恵子 |        |       |
| 豊島区   | 要小        | 川合一紀  |        |       |
| 北区    |           |       | 王子桜中   | 富張雄彦  |
| 荒川区   | 赤土小       | 丸山稔   |        |       |
| 板橋区   | 北前野小      | 太田眞   | 高島第一中  | 岡村克也  |
| 練馬区   | 田柄小       | 清水誠   | 大泉第二中  | 神山信次郎 |
| 足立区   | 東湊江小      | 大森千里  | 加賀中    | 遠藤映悟  |
| 葛飾区   |           |       |        |       |
| 江戸川区  |           |       | 鹿骨中    | 牧野英一  |
| 八王子市  |           |       | 由井中    | 和田薫   |
| 立川市   | 柏小        | 吉岡正司  |        |       |
| 武蔵野市  |           |       |        |       |
| 三鷹市   | 三鷹の森学園第五小 | 鈴木尚子  |        |       |
| 青梅市   | 第七小       | 中嶋太   |        |       |
| 府中市   | 府中第七小     | 忍足留理子 |        |       |
| 昭島市   | 拝島第三小     | 石川博朗  | 昭和中    | 中嶋理智  |
| 調布市   | 上ノ原小      | 濱松章洋  |        |       |
| 町田市   | 忠生第三小     | 渡辺恒彦  | 南大谷中   | 橋本雅彦  |
| 小金井市  | 南小        | 黒田昭二  |        |       |
| 小平市   | 小平第八小     | 高橋和雄  |        |       |
| 日野市   |           |       | 平山中    | 秋山譲児  |
| 東村山市  | 八坂小       | 常岡誠   | 東村山第二中 | 松本康夫  |
| 国分寺市  |           |       |        |       |
| 国立市   | 国立第七小     | 森田弘文  |        |       |
| 福生市   | 福生第四小     | 山本豊彦  | ←      |       |
| 狛江市   |           |       | 狛江第四中  | 村上昭夫  |
| 東大和市  |           |       |        |       |
| 清瀬市   | 清瀬第八小     | 西脇裕高  |        |       |
| 東久留米市 | 第九小       | 岩本義廣  | 久留米中   | 齊藤実実  |
| 武蔵村山市 |           |       | 第二中    | 齊藤実   |
| 多摩市   | 愛和小       | 阿閉暢子  |        |       |
| 稲城市   | 城山小       | 佐藤英樹  |        |       |
| 羽村市   | 小作台小      | 中村匠   |        |       |
| あきる野市 |           |       |        |       |
| 西東京市  | 保谷第二小     | 古家新一  |        |       |
| 瑞穂町   |           |       |        |       |
| 日の出町  |           |       |        |       |
| 桧原村   |           |       |        |       |
| 奥多摩町  |           |       |        |       |
| 大島    |           |       |        |       |
| 利島    |           |       |        |       |
| 新島    |           |       |        |       |
| 神津島   |           |       |        |       |
| 三宅    |           |       | 三宅中    | 大房裕司  |
| 御蔵島   |           |       |        |       |
| 八丈    |           |       |        |       |
| 青ヶ島   |           |       |        |       |
| 小笠原村  | 小笠原小      | 西澤盛和  |        |       |

東京都小中学校環境教育研究会会報

東京の青い空

第59号

会 長 藤 森 克 彦 品川区立第三日野小学校 TEL 03-3441-7780

事務局長 阿 閉 暢 子 多摩市立愛和小学校 TEL 042-374-9881

HP <http://kankyokyoiku.jp>

どの学校にも通ずる知恵やノウハウを学ぶ

会 長 藤 森 克 彦

本研究会は昭和 39 年に公害対策研究会として発足し、その後環境教育研究会に改名して今年度で 52 年目を迎えました。本会主催による第 1 回目の講演会の演題は「公害と児童生徒の健康について」であり、その翌年からは空気清浄機の設置や教室環境調査の実施などの取り組みなどをしていたことから、いかにして公害から子供たちを守ることが急務だったかがわかります。また、近ごろ公害という言葉自体あまり聞かれなくなりつつありますが、長い間様々な先人の知恵と努力によって時代は確実に進歩してきてきたことを感じます。

さて、現在はそれぞれの自治体や学校が様々なアイデアを出し、地域に即した環境教育の実践が当たり前のように聞かれるようになりました。ところが、ここへきて危機感を感じていることがあります。

その一つは、学校現場の中に「〇〇教育疲れ」といったことが起きていないかということです。様々な教育課題の必要性が叫ばれ、次々と新しい教育課題への解決が求められています。環境教育やESD もそのラインナップの一つになっているかもしれません。

教育界はキャッチフレーズに敏感なところがありますが、一方で「かけ声倒れ」に陥る傾向があるように思います。学習指導要領が改訂されるたびにキーワードとして新しいフレーズが盛んにもてはやされて、その言葉が具体的に内容を伴わないままに吹聴されたり一人歩きしたりすることは、決して珍しいことではありません。その取り組みの必要性が力説される

わりに学校は冷めており、結果的に一過性のものになっているものもあるかもしれません。こうしたことを繰り返し、結果的に「何もそんなに慌てることはない」というラインナップの中に環境教育やESDがあったのなら、あまりにも悲しいことです。

もう一つ、各学校における様々な実践を見るたびに、「これはあの学校だからできた」というような言われ方をすることへの危惧です。要するに、本質的な問題から目をそらしておいて、「あの学校は特別だからできる」とか「うちとは状況が全然違う」といった言葉で片付けてしまうことです。

確かに、学校周辺の自然環境や環境教育に取り組んできた年月が全く違うので、できるのは当たり前だという話はよくあります。大事なことは、それぞれの学校の試みの中から、一般化されるものとして何があるのか、汎用性のあるものや原理原則になる考え方、指導者の意識、地域とのかかわり方など、それが何なのかを考えていくことです。そして、そういういくつかの試みの中から、少しでもうちの学校で何ができるのかを見出していく必要があります。

今年度は11月18日に福島県須賀川市で全国大会を開催します。会場となる白方小学校は周りに田畑が広がる豊かな自然に恵まれており、都会の環境とはかけ離れています。最初から「あそこは特別だから」という見方で自らシャットダウンすることなく、どの学校にも通ずる知恵やノウハウは必ずあるのだという期待を込めて福島県に伺いたいと思います。

## 平成 28 年度東京都小中学校環境教育研究会総会報告

平成 28 年 6 月 13 日(月)、品川区立第三日野小学校にて東京都小中学校環境教育研究会総会を開催しました。平成 27 年度事業報告、決算報告、会計監査報告、新役員承認、平成 28 年度事業計画案、予算案、研究計画案について審議し承認されました。また、総会後は気象予報士 藤森涼子様から「子どもたちに伝える地球温暖化～出前授業の経験を通して～」と題してご講演をいただきました。

### ◆平成 27 年度事業報告

- 平成 27 年度総会 6 月 15 日 (月)  
新宿区立鶴巻小学校
- 研究部の活動の充実
  - ・夏季研修会 7 月 31 日  
杉並区立桃井第二小学校
  - ・授業研究 多摩市立多摩第一小学校
  - ・現地研修会 野鳥観察会…葛西臨海公園
- 全国小中学校環境教育研究会との連携
  - 第 47 回全国小中学校環境教育研究大会合同開催 平成 27 年 11 月 20 日(金)  
多摩市立多摩第一小学校 校長：棚橋乾
  - エネルギー研修会 施設見学会  
平成 27 年 7 月 24 日(金)  
東京ガス 扇島工場・ガスの科学館
- 研究集録第 26 集の発行
- 機関誌「東京の青い空」№57～№58 号発行

### ◆平成 27 年度決算報告

| 項 目   | 予算額       | 決算額       | 適用        |
|-------|-----------|-----------|-----------|
| 分担金   | 870,000   | 870,600   |           |
| 繰越金   | 159,029   | 159,029   |           |
| 利 子   | 0         | 88        |           |
| 研究奨励費 | 0         | 179,596   | 教職員研修センター |
| 研究助成金 | 0         | 250,000   | 公務員弘済会    |
| 計     | 1,029,029 | 1,459,313 |           |

| 項 目  | 予算額       | 決算額       | 適用         |
|------|-----------|-----------|------------|
| 総会費  | 10,000    | 10,000    | 総会要綱印刷代    |
| 会議費  | 30,000    | 10,000    | 研究員会場費     |
| 事務費  | 15,000    | 7,868     | 事務経費       |
| 研究費  | 280,000   | 331,040   | 集録、資料、学会会費 |
| 講演費  | 90,000    | 30,000    | 講師謝礼       |
| 見学費  | 40,000    | 12,000    | 交通費        |
| 印刷代  | 90,000    | 107,869   | 機関紙印刷代     |
| 通信費  | 40,000    | 27,905    | 通信・送料費     |
| 全国大会 | 350,000   | 550,000   | 全国紀要、運営補助  |
| 発表会  | 80,000    | 0         |            |
| 予備費  | 4,029     | 0         |            |
| 計    | 1,029,029 | 1,086,682 |            |

- 会計監査報告  
上記の決算について監査により相違ないことを認めます。

平成 28 年 3 月 31 日 会計監査  
江戸川区立平井東小学校 深津 郁子  
中野区立中野本郷小学校 佐々木 智津子

### ◆平成 28 年度事業計画

- 平成 28 年度総会 6 月 13 日 (月)  
於：品川区立第三日野小学校
- 研究部の活動の充実
  - ・夏季研修会 ・授業実践と事例報告
  - ・現地研修（自然観察、野鳥観察等）
- 全国小中学校環境教育研究会と連携した実践的研究の推進
  - 第 48 回全国小中学校環境教育研究大会  
平成 28 年 11 月 18 日(金)  
福島県須賀川市立白方小学校  
(校長 内山 博行)
  - エネルギー研修会 施設見学会  
平成 28 年 7 月 22 日(金)  
東京ガス扇島工場・田町スマエネパーク
- 第 52 回東京都小中学校環境教育研究発表会  
平成 29 年 2 月 10 日(金)

### 東京都小中学校環境教育研究会 夏季研修会

## 地球温暖化防止コミュニケーター 養成セミナー

東京都多摩市立大松台小学校 関 口 寿 也

2015 年 12 月、パリにおいて COP21(国連気候変動枠組条約第 21 回締約国会議)が開催され、気候変動に関する長期目標「パリ協定」が採択された。この「パリ協定」の科学的根拠となるものが IPCC(気候変動に関する政府間パネル)の公表した第五次評価報告書(AR5)である。この報告書(AR5)の最新の知識を広く一般に伝えるのが地球温暖化防止コミュニケーター(昨年度までは IPCC リポートコミュニケーター)である。夏季研修会において、地球温暖化防止コミュニケーターの資格取得のためセミナーを 27 名が受講した。今後、それぞれの地域(学校)で、現在の温暖化に関する資料として、研修会や授業等で大いに活用できるはずである。本研究会では、2 月 1 0 日の研究発表会において、研究部員が第 5 学年向けに授業を行う予定である。



## 第 48 回全国小中学校環境教育研究大会（福島大会）

### 21 世紀「環境の世紀」の提言

### 《研究主題》 持続可能な社会づくりのための環境教育の推進

### ～ 環境教育によって育む学力と環境保全意欲 ～

- 日 時 平成 28 年 11 月 18 日(金) 10 時 20 分～16 時 10 分
- 会 場 福島県須賀川市立白方小学校(校長 内山 博行)  
白方小 HP( <http://gyouseil.city.sukagawa.fukushima.jp/cb/schoolhp/shirakatasho/> )
- 主 催 全国小中学校環境教育研究会 (研究会 HP <http://kankyokyoiku.jp>)
- 後 援 文部科学省 環境省 福島県教育委員会 須賀川市教育委員会 全国連合小学校長会  
日本中学校長会 福島県公立小学校長会 福島県公立中学校長会 岩瀬地区小学校長会  
岩瀬地区中学校長会 日本環境教育学会 日本教育公務員弘済会福島支部
- 時 程  
10:20 10:55 11:40 12:40 13:30 14:50 15:00 16:10 20  

|    |                   |     |     |              |    |     |             |
|----|-------------------|-----|-----|--------------|----|-----|-------------|
| 受付 | 業 公<br>開 開<br>授 授 | 昼 食 | 開会式 | 研究発表<br>指導講評 | 休憩 | 講 演 | 閉<br>会<br>式 |
|----|-------------------|-----|-----|--------------|----|-----|-------------|
- 公開授業(10:55～11:40)  

|                                         |                                  |                                 |
|-----------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 2 年生                                    | 4 年生                             | 6 年生                            |
| 生 活 科                                   | 総 合                              | 総 合                             |
| つたわる 広がる わたしの生活<br>～わたしたちのまちのひみつをつたえよう～ | わたしたちの県<br>～調べよう、気づこう 福島県の特徴と環境～ | 白方から世界へⅡ<br>～アメリカ・ビデオレタープロジェクト～ |
- 講 演 「国連 ESD の 10 年(DES D)の振り返りと今後の展望」  
～学校教育に対する期待～ 講 師 東京都市大学教授 佐藤 真久 氏
- 参加申込 全国小中学校環境教育研究会のホームページに掲載しております第 48 回全国小中学校環境教育研究大会(福島大会)第二次案内の PDF をご覧ください。



## Climate Change at the Arctic's Edge～北極圏周辺の気候変動～

東京都多摩市立多摩第一小学校 山下 祐史

8月2日（火）～12日（金）の間、花王株式会社のスポンサーシップにより、研究分担金を負担していただき、認定特定非営利活動法人アースウォッチが主催する海外の野外調査で、カナダのチャーチルへ行きました。チャーチルは北緯58度、ハドソン湾に面しており、秋から初冬にかけてホッキョクグマが好物のアザラシを求めて集まって来ることで有名で、「ホッキョクグマの首都」という愛称があります。

今回は、現地集合、現地解散、もちろんプロジェクトに参加中のコミュニケーションは全て英語という中、地球温暖化について第一線で調査をしている研究者のサポートをしました。

調査内容は、毎日湿地へ行き、水質調査や水生生物の生態調査をするというものでした。慣れれば難しいことはありませんでしたが、同じような調査を何十年にも渡って続けることで地球温暖化の現状を把握しようとしている調査チームの根気と熱意に驚かされました。

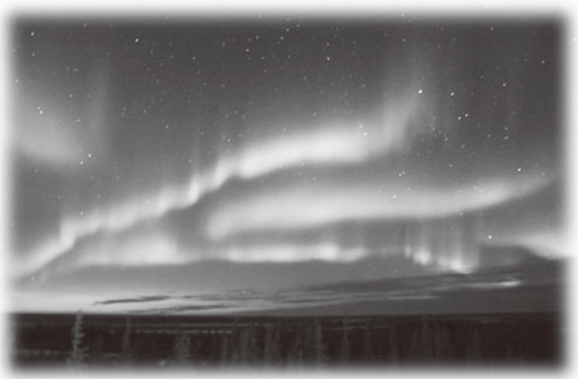
一日のスケジュールは、朝食のあと簡単なミーティングを行い、午前中はフィールドワーク、午後は再度フィールドワークを行うか研究室でデータの整理をする。夕食の後は、地球温暖化やチャーチルの文化に



ついでのレクチャーを受け、日が変わるところに就寝するというものでした。フィールドワークは、まさに大自然に人間が足を踏み入れている状態で、野生のカリブーやホッキョクグマが見られ、白骨化した鳥の死骸や様々な動物の糞がいたるところにありました。また、夜の天体ショー・オーロラも見ることができました。見たもの全てが美しく、感動の毎日でした。



これまで、地球温暖化が進むと、「異常気象が増えるだけでなく、生態系に深刻な影響を与える。」と知識として理解していましたが、第一線の調査に帯同し、レクチャーを受けることで、より一層自分たちの身の回りの事として捉えることができました。そして、なにより私が見た美しい景色を次世代へと受け継ぎ、守り続けるためにアクションを起こしたいと強く思うようになりました。



品川区立第三日野小学校

(校長 藤森 克彦)

5. 研究集録第27集の発行

6. 機関誌「東京の青い空」№59～№60号発行

◆平成28年度予算

1. 収入

| 項目    | 予算額       | 適用               |
|-------|-----------|------------------|
| 繰越金   | 372,631   | 平成27年度繰越金        |
| 分担金   | 870,000   | 分担金1校1,000円、900円 |
| 研究奨励金 | 300,000   | 教職員研修センター        |
| 利息    | 0         |                  |
| 計     | 1,542,631 |                  |

2. 支出

| 項目   | 予算額       | 適用               |
|------|-----------|------------------|
| 総会費  | 30,000    | 総会要項印刷等          |
| 会議費  | 50,000    | 研究員会場費           |
| 事務費  | 30,000    | 事務経費             |
| 研究費  | 350,000   | 集録、資料、学会費        |
| 講演費  | 150,000   | 講師謝礼             |
| 見学費  | 40,000    | 研修会見学費、交通費補助     |
| 印刷代  | 120,000   | 機関紙印刷代           |
| 通信費  | 35,000    | 通信・送料費           |
| 全国大会 | 650,000   | 全国大会紀要作成補助 運営補助等 |
| 発表会  | 80,000    | 都発表会運営費          |
| 予備費  | 7,631     |                  |
| 計    | 1,542,631 |                  |

◆平成28年度役員

| 役職        | 氏名     | 学校名           | 役職  |
|-----------|--------|---------------|-----|
| 顧問        | 竹田雄二郎  | 青梅市立第三小       | 校長  |
| 会長        | 藤森 克彦  | 多摩市立連光寺小      | 校長  |
| 副会長       | 棚橋 乾   | 多摩市立多摩第一小     | 校長  |
|           | 邊見 公子  | 杉並区立桃井第二小     | 校長  |
| 事務局長      | 阿閉 暢子  | 多摩市立愛和小       | 校長  |
| 事務局次長     | 野澤由美   | 府中市立武蔵台小      | 校長  |
|           | 鰐坂映子   | 町田市立南成瀬小      | 校長  |
|           | 山口 京子  | 杉並区立杉並第十小     | 校長  |
|           | 中澤郁美   | 杉並区立杉並第九小     | 副長  |
| 研究・広報部長   | 關口 寿也  | 多摩市立大松台小      | 副長  |
| 研究・広報部副部長 | 石塚 裕幸  | 足立区千寿本町小      | 副長  |
|           | 福井 みどり | 新宿区立戸山小       | 副長  |
|           | 箱崎 高之  | 府中市立四谷小       | 副長  |
| 会計部長      | 佐々木 輝子 | 中野区立鷺宮小       | 副長  |
| 会計監査      | 根本 美恵子 | 国分寺市科学センター    | 前校長 |
|           | 國分 重隆  | 東京都教職員センター    | 前校長 |
| OB役員      | 末吉 潤一  | 江戸川区教育委員会     | 前校長 |
|           | 富田 広   | 多摩教育事務所指導課    | 前校長 |
|           | 杉本 茂雄  | 足立区立鹿浜第一小     | 区長  |
|           | 宮原 元   | 品川区「山中」親子クラブ」 | 顧問  |

## 全国環境教育研究会エネルギー研修会 東京ガス 扇島工場・スマエネパークの見学報告

東京都足立区立千寿本町小学校 石 塚 裕 幸

本研究会では、最近のエネルギーに対する関心の高まりを踏まえて、「東京ガス 扇島LNG基地」と官民連携でエネルギーの高度利用を進めている「田町スマエネパーク・エネルギーセンター」の見学を行った。

＜実施日時＞ 平成26年7月24日（木） 9：20～17：00

## （1）東京ガス 扇島LNG基地 ＜神奈川県横浜市＞

扇島工場は、根岸工場・袖ヶ浦工場に次ぐ第三のLNG（液化天然ガス）基地。奈良東大寺の大仏殿がすっぽり入るほどの容量のLNGタンクが4基、地下に完全埋設されている。また、周囲を就航する船舶の妨げにならないように、LNGタンカーが着桟する桟橋が海上に作られており、基地との間は世界最深度のシールドトンネルで結ばれている。地下タンクの効果として、①安全性 ②周辺環境との調和 ③敷地の有効利用等から地下タンクが採用された。また、マイナス16.2℃という極超低温に耐えられるよう、厚さ2ミリのステンレス製の板が全面に取り付けられている。

## （2）田町スマエネパーク・エネルギーセンター＜東京都港区＞

田町駅東口北地区街づくりビジョンに基づき官民連携してエネルギーの多面的利用や未使用エネルギーの活用のためスマートエネルギーを構築している。1990年比で45%のCO2削減を目指し環境性・防災性に優れた複合市街地を形成している。